

第34期第19回常任理事会議事録

日 時：2008年2月29日（金）10時00分～11時50分

会 場：東京大学山上会館203号室（東京都文京区）

出席者：新野，藤谷，岩崎，近藤（豊），多田，中島，
板東，藤部，以上8名（常任理事現在数13名）

欠席者：近藤（裕），里村，田中，中村，古川，以上
5名

その他の出席者：萩原，鈴木（事務局）

議 事

1. 第34期第18回常任理事会議事録の確認

2. 各委員会からの報告

庶務…転載許可。

1) 土木学会の河西 基氏より，気象研究ノート第177号 p. 223～248（増田）の図7.5の，「余裕深度処分安全評価における地下水移行シナリオに用いる核種移行解析パラメータ設定の考え方—土木工学に係る技術を中心として—」（同学会低レベル放射性廃棄物の余裕深度処分に関する研究小委員会発行予定）への引用。

・日本学術会議の「国際コンソーシアムに関するアンケート」及び「公益法人に関するアンケート」に回答。

・文部科学省「平成18年度概況調査における内部留保額が30%超の理由並びに実地検査の改善状況等の提出依頼について」に回答。

会計…2008年2月分の収支及び現預金検査報告。

天気…Vol.55 No.3（2008年3月号）の掲載記事と，

Vol.55 No.4（同年4月号）予定記事の報告。

気象研究ノート…第217号「気象学におけるデータ同化」が本日納本される。

SOLA…現在処理中の論文についての報告。

講演企画…2008年度春季大会の講演申込数は昨年より大幅増となった。大会ホームページで3月18日にプログラム公開予定。申し込み締め切り間際に数件の不具合があった。

教育と普及…2008年度春季大会に合わせて行う公開

講演会のテーマに関連して，“天気”の

IPCC関連記事の別刷りの配布を検討する。

国際学術交流…第4回日中韓気象学会共催シンポジウム（2009年；日本開催）の実施に向け，各国の気象学会と細目を検討中。

3. 会員の加入・退会

新入会員11，退会4を承認。2月26日現在，会員数4,004名で通常会員は1,106名。

4. 2008年度日本気象学会賞，藤原賞の投票結果について

全理事による投票の結果，日本気象学会賞2件（2人），藤原賞2件（2人）の候補者を受賞者と決定した。

日本気象学会賞

岩崎俊樹氏（東北大学大学院理学系研究科地球物理学専攻）

青木輝夫氏（気象研究所物理気象研究部）

藤原賞

松本誠一氏（元気象研究所）

廣田 勇氏（京都大学名誉教授）

5. 第9回理事会の議題について

予定される議題それぞれについて，説明内容及び配布資料等を再度確認した。

6. その他

(1) 国際地学オリンピック日本委員会への協賛について

標記について，若干の要望事項を添えた上で協賛することが了承された。（第34期第18回常任理事会議事録を参照）。

平成20年4月17日

社団法人日本気象学会

議 長 新野 宏

署名人 板東 恭子

署名人 多田 英夫